

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	市立豊中病院
倫理委員会承認日	平成29/10/06
研究期間	平成31/03/31 まで
研究の名称	進行・再発大腸癌に対する化学療法一次治療を低侵襲レジメンとした場合の予後の検討
研究対象	市立豊中病院で大腸癌手術を受けた患者の中で、手術時根治不能または手術後に再発を認め根治不能と判断された患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2009年 1月～ 2015年 12月
研究の目的意義	大腸癌治療ガイドラインでは化学療法一次療法の中に強力な治療方法とともに、やや低侵襲な治療法が示されている。本研究の目的は最初の化学療法を低侵襲な治療法で始めることのがん治療成績に与える影響を検討することである。
方法	初期治療で強力な化学療法を施行した患者群、低侵襲な化学療法を法施行した患者群、化学療法を行わなかった患者群の3群に分け、予後(生存率)を比較する。また3つの群の背景因子についても比較検討する。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、安全に管理する。研究結果から個人が特定されることはない。
問い合わせ先	市立豊中病院 外科 森田俊治 TEL: 06-6843-0101